事	業番	号	09 04	01	事業改	を書り一ト	、(2年度	美	€施事業分)			■当初予		正予算案	******
事	業	名	園芸総	合対策	事業					部局	農政 間 H17 ~		課室	备芸園 - 7 0	
						\$ (2)	冷동사年計	- i由i				E-n	nall <u>enchik</u>	Ku@pret.n	agnao.lg.jp
				4- 7- 44		1/40	3 D 0 W 4 BI			J Z Z.C	J/				
85) () <u>=</u>	皇 只		生産性											
総合		に展開 取第	m 9 '0	革新力に富	¦んだ産業	の創出・育月	戉		2-4 収3	益性と	創造性の高	い農林業	の推進		
1 3	事業	のホ	概要												
				- De He / (- 4/-)	/ EEL He	H* -H* \ \		rtts	245 th 1.170 A 11 -22 46-	.00/ /0	00-1 2 III //	н . и.	2年度	1.0	53,504 千円
	現状		・長野県⊄ 2.983億円)園芸作物 平成30年	(果樹、野氵 ミ県推計)を	采、化さ、さ ・占める主要	のこ)は、県 「部門であり	:農 . し	業農村総合生産の約7	'0%、(2 -ション	,097億円/! ′. えのきた!	県全体 けなど -	予算額	1,00	33,304 11
(予:	算編成	戊時)							種がバランスよく生産さ			7 64 2	職員数		3.10 人
□ □	指す	妥	地のること	ハームン、ルル・	トンフィン 1674	園芸産地を	しそがりつ。								
		分(.	 (主な実施 単位:千円)	i内容:農業 30年度	模械の導 元年度	入、農業関 2要求	連施設の整 2予算案		、研修会の開催など)		指標及びる	その達成状	: 況		
	区							E 備					1	2年度	
	区	前	単位:千円)		元年度 991,370	2要求			B ==		指標及びる30年度末	その達成状 元年度末 (見込)	1	2年度	達成状況
事	区	前	単位:千円)	30年度	元年度 991,370	2要求	2予算案	Mo	成果指標生産振興を目的とした研		30年度末	元年度末(見込)	目標値		達成状況
	区	前	単位:千円) 年度繰越 当初予算	30年度	元年度 991,370 1,188,832	2要求 904,543	2予算案	E 備	成果指標			元年度末			達成状況
業	区	前	単位:千円) 年度繰越 当初予算 哺正予算	30年度 1,258,864	元年度 991,370 1,188,832	2要求 904,543	2 予算案 1,053,504 1,053,504	No ①	成果指標 生産振興を目的とした研 開催回数 果樹戦略品目等(※)の利	修会	30年度末	元年度末(見込)	目標値		達成状況
	区 予算額 AO	前	単位:千円) 年度繰越 当初予算 甫正予算 合計(A) 一般財源 県 債	30年度 1,258,864 1,258,864 57,424	元年度 991,370 1,188,832 2,180,202 65,838	2要求 904,543 904,543 59,578	1,053,504 1,053,504 58,832	Mo	成果指標生産振興を目的とした研開催回数	修会	30年度末	元年度末 (見込) 40回	目標値		達成状況
業	区予算額	前	単位:千円) 年度繰越 当初予算 甫正予算 合計(A) 一般財源 県 債 国庫支出金	30年度 1,258,864 1,258,864 57,424 1,198,000	元年度 991,370 1,188,832 2,180,202 65,838 1,544,881	904,543 904,543 59,578 567,615	1,053,504 1,053,504 58,832 693,422	No ①	成果指標 生産振興を目的とした研開催回数 果樹戦略品目等(※)のま 積	修会战培面	30年度末	元年度末 (見込) 40回	目標値		達成状況
業コス	区 予算額 AO財	前常	単位:千円) 年度繰越 当初予算 甫正予算 合計(A) 一般財源 県 債 国庫支出金 その他	1,258,864 57,424 1,198,000 3,440	元年度 991,370 1,188,832 2,180,202 65,838	2要求 904,543 904,543 59,578	1,053,504 1,053,504 58,832 693,422	No ① ②	成果指標 生産振興を目的とした研開催回数 果樹戦略品目等(※)の非 積	修会	30年度末 20回 2,191ha	元年度末 (見込) 40回 2,358ha	目標値 40回 2,501ha		達成状況
業コ	区 予算額 A <i>0</i> 財 決	前金	単位:千円) 年度繰越 当初予算 甫正予算 合計(A) 一般財源 県 債 国庫支出金 その他 算 額(B)	1,258,864 1,258,864 57,424 1,198,000 3,440 458,084	元年度 991,370 1,188,832 2,180,202 65,838 1,544,881 569,483	904,543 904,543 59,578 567,615 277,350	1,053,504 1,053,504 58,832 693,422 301,250	M	成果指標 生産振興を目的とした研開催回数 果樹戦略品目等(※)の表 積 りんごの高密植・新わい 面積 夏秋期のレタス、ハクサー キャベツの全指定産地出	修会	30年度末 20回 2,191ha	元年度末 (見込) 40回 2,358ha	目標値 40回 2,501ha		達成状況
業コス	区 予算額 Aの財 決 概人	前章	単位:千円) 年度繰越 当初予算 甫正予算 合計(A) 一般財源 県 債 国庫支出金 その他	1,258,864 1,258,864 57,424 1,198,000 3,440 458,084 3.10	元年度 991,370 1,188,832 2,180,202 65,838 1,544,881 569,483	904,543 904,543 59,578 567,615 277,350 3.10	1,053,504 1,053,504 58,832 693,422 301,250 3.10	M	成果指標 生産振興を目的とした研開催回数 果樹戦略品目等(※)の非積 りんごの高密植・新わいて面積 夏秋期のレタス、ハクサーンキャベツの全指定産地出に占める契約割合	修会 と栽培 に栽培	30年度末 20回 2,191ha 307ha 48.9%	元年度末 (見込) 40回 2,358ha 407ha 37.9%	目標値 40回 2,501ha 558ha 38.8%	成果	
業コス	区 予算額 Aの財 決 概人費	前	単位:千円) 年度繰越 当初予算 甫正予算 合計(A) 一般財源 県 債 国庫支出金 その他 算 額(B) 職員数(人)	1,258,864 1,258,864 57,424 1,198,000 3,440 458,084 3.10 25,116	元年度 991,370 1,188,832 2,180,202 65,838 1,544,881 569,483	904,543 904,543 59,578 567,615 277,350 3.10 25,116	1,053,504 1,053,504 58,832 693,422 301,250 3.10	M	成果指標 生産振興を目的とした研開催回数 果樹戦略品目等(※)の表 積 りんごの高密植・新わい 面積 夏秋期のレタス、ハクサー キャベツの全指定産地出	修会 と栽培 に、 が、 に、 に	30年度末 20回 2,191ha 307ha 48.9%	元年度末 (見込) 40回 2,358ha 407ha 37.9%	目標値 40回 2,501ha 558ha 38.8%	成果	
業コスト成	区 予算額 Aの財 決 概人費	前書を表現しています。	単位:千円) 年度繰越 当初予算 甫正予算 合計(A) 一般財源 県 債 国庫支出金 その他 章 額(B) 職員数(人) 職員数(人) 職員数(人)	1,258,864 1,258,864 57,424 1,198,000 3,440 458,084 3.10 25,116 483,200 体、試験研	7.年度 991,370 1,188,832 2,180,202 65,838 1,544,881 569,483 3.10 25,116 2,205,318 突機関と返	2要求 904,543 904,543 59,578 567,615 277,350 3.10 25,116 929,659	1,053,504 1,053,504 58,832 693,422 301,250 3.10 25,116 1,078,620 出等から設定	産備 No ① ② ② ③ 一④ 〕 ご	成果指標 生産振興を目的とした研開催回数 果樹戦略品目等(※)の表 積 りんごの高密植・新わい 面積 夏秋期のレタス、ハクサー キャベツの全指定産地出 に占める契約割合 ※果樹戦略品種等:「シナ	修会と栽培し、おおは、	30年度末 20回 2,191ha 307ha 48.9% リ「シナノドル・ラ	元年度末 (見込) 40回 2,358ha 407ha 37.9%	目標値 40回 2,501ha 558ha 38.8%	成果	
業コスト成	区 予算額 A財 決概人 概 果定	前章ネー・「「「「「「」」「「「」」「「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」	単位:千円) 年度繰越 当初予算 甫正予算 合計(A) 一般財源 県 債 国庫支出金 その他 章 額(B) 職員数(人) 職員数(人) 職員数(人)	1,258,864 1,258,864 57,424 1,198,000 3,440 458,084 3.10 25,116 483,200 体、試験研 需者からの	7.年度 991,370 1,188,832 2,180,202 65,838 1,544,881 569,483 3.10 25,116 2,205,318 突機関と返	2要求 904,543 904,543 59,578 567,615 277,350 3.10 25,116 929,659 車携する取終 木の生産計	1,053,504 1,053,504 58,832 693,422 301,250 3.10 25,116 1,078,620 出等から設定	6備 No 1 2 — 3 — 4 — in	成果指標 生産振興を目的とした研開催回数 果樹戦略品目等(※)の素積 りんごの高密植・新わい性面積 夏秋期のレタス、ハクサーキャベツの全指定産地日に占める契約割合 ※果樹戦略品種等:「シナパープル」「シャインマスカ	修会と栽培し、おおは、	30年度末 20回 2,191ha 307ha 48.9% リ「シナノドル・ラ	元年度末 (見込) 40回 2,358ha 407ha 37.9%	目標値 40回 2,501ha 558ha 38.8%	成果	

1月16年代4、07月16	11 间 事 久 总 九	八
□ 監査		
決算特別委員会		
□ 県民協働による事業改善		

予算要求からの主な変更点

・園芸産地強化対策整備事業について、国の補正予算に対応し施設整備事業補助金を増額 ・スマート園芸体験事業について、お試し導入用機器の追加購入は既存機器を活用して対応することとし、経費を減額

2 事業を構成する細事業の内容

(単位:千円)

_2	事業を構成する細事業の内容						(単位: 千円)	
N		細事業名 2年度 実施内容(予定) 職員数 元年度 (共和) (3		2年	度			
14	和	2 年度		(人)	(当初)	(要求)	(予算案)	
1	信州農業生産力強化対策事業	革新的農業技術の現地への普及や、マーケットニーズに 産地の育成等に必要な機械・施設の導入等を支援	こ対応した	0.50	59,222	55,593	55 , 593	
2	皆で取り組む園芸振興事業	高収量・省力化・安定生産を推進するための研修会及び ナル品種等生産拡大に向けた検討会の開催等を支援(検討会の開催 40回、モデルほ場等設置 51か所)		0.30	3,105	3,355	3,355	
3	園芸産地強化対策整備事業	野菜集出荷貯蔵施設等の産地基幹施設の整備や、農業 リース導入、パイプハウス等の生産資材導入(31団体)	業機械等の	2.00	1,119,483	843,836	994,289	
4	スマート園芸体験事業	スマート農業の現地普及を加速化させるため、生産者が について学ぶ研修会を開催(2回)するとともに、生産者が 果を実感できるように「お試し導入」を支援(4技術)		0.30	7,022	1,759	267	
			合計	3.10	1,188,832	904,543	1,053,504	

事業改善シート附表

□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検

事業番号 09 04 01	事業名	國芸総合対策事業				部局	農政部	部	課·室	園芸習	音産課	
伽古米				実			30年度 元年度		2 年度			
細事業 No	細事業名	項目	施方法	2年度 実施内容(予定)	2年度 実施内容(実績)	実施状況	当初(千円)	当初(千円)	要求 (千円)	当初(千円)	補正 (千円)	決算 (千円)
1	信州農業生産力強化対策事業	農業生産力強化対策事業	助	長野県農業の多様な生産力の強化を図るため、新たな技術の現地への普及やマーケットニーズに対応した産地の育成に必要な機械・施設等の導入等の支援する。			50, 000	59, 222	55, 593	55, 593		
2	皆で取り組む園芸振興事業	早期多収・省力栽培技術の導入及 び県オリジナル品種の生産振興	補助金	りんご高密植栽培等早期多収・省力化栽培技術の導入拡大を図るための研修会や、県オリジナル品種等の生産拡大・品質向上に向けた検討会の開催等を支援する。(研修会・検討会の開催16回、モデルぼ場15か所)			2, 012	1, 412	1,662	1, 662		
2	皆で取り組む園芸振興事業	新鮮で高品質な花きを安定生産す るための生産・流通技術の導入	補助金	キク類、カーネーション、トルコギキョウ等の主要切花について、需要期の安定出荷に向けた栽培技術や鮮度保持等流通技術の確立を図るため、検討会の開催等を支援する。(研修会・検討会の開催9回、モデルほ場16か所)			563	563	563	563		
2	皆で取り組む園芸振興事業	野菜の品質向上及び他品目化等実 需者が求める生産の推進	補助金	生産流通コストの低減、品質の向上を図り、地域の特徴を活かした安定的な野菜産地を構築するため、地域モデルほ場の設置、研修会の開催等を支援する。(研修会現地検討会の開催15回、モデルほ場20か所)			1, 130	1, 130	1, 130	1, 130		
3	園芸産地強化対策整備事業	園芸作物産地基幹施設等の整備	助	生産・流通コストの低減や高品質で付加価値の高い生産・供給体制の確立等を図るため、野菜・果樹・花きの集出荷施設等の整備を支援する。(31団体)			1, 198, 000	1, 109, 300	843, 836	994, 289		
3	園芸産地強化対策整備事業	返還金	返還金	-			0	10, 183	0	0		
4	スマート園芸体験事業	スマート農業技術の導入推進		スマート農業技術の現地普及を加速化させるため、生産者が先進事例について学ぶ研修会を開催(2回)するとともに、生産者が技術の効果を実感できるように「お試し導入」を支援(4技術)			0	7, 022	1,759	267		
-	信州新果実市場デビュー事業	ブドウ長果11、リンゴ長果25の取 組		_			1, 950	0	0	0		
-	信州新果実市場デビュー事業	ブドウ長果11の取組		_			825	0	0	0		
-	地域労力活用野菜生産力強化事業	アスパラガスの取組		_			450	0	0	0		
-	信州産機能性農産物のエビデンス 活用モデル事業	信州産機能性農産物のエビデンス 活用モデル事業		_			3, 934	0	0	0		
		合 計					1, 258, 864	1, 188, 832	904, 543	1, 053, 504	0	0